

一般質問通告書一覧表

平成30年第4回定例会

質問 順位	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
1	松戸 千秋 議 員	子育て支援策の 充実について	平成25年第4回定例会で一般質問しました「子育て支援策の充実について」 ①出産祝い金制度の導入 ②入学支度金制度の導入 ③保育料の無料化（第3子以降）を提案致しましたが、その後の検討状況、実施状況をお伺い致します。	市長職務代理者 担当部長
2	若松 宏幸 議 員	食品ロス削減に 向けての取組に ついて	食品ロス削減については、平成28年第2回定例会で質問させていただきましたが、下記の点について進捗状況をお伺い致します。 ①可燃ごみ削減目標に対する現状 ②賞味期限の近い災害備蓄食品の管理 ③消費者や企業に対する啓発・普及等について	担当部長
3	竹神 裕輔 議 員	1. 在留外国人に よる国保利用状 況について	①在留外国人の国保加入状況について ②不正利用に関する実態調査について	市長職務代理者 担当部長
		2. 障がい者の経 済的自立につ いて	①就労継続支援B型の平均工賃の推移について ②障がい者優先調達推進方針について	市長職務代理者 担当部長
4	浅野 信行 議 員	1. 収入保険制度 について	平成31年1月から新たに始まる「収入保険」は、農業をされている方の経営努力では避けられない自然災害や農産物の価格の低下などで、売上が減少した場合にその減少分の一部を補償する保険です。基本的に農産物ならどのような品目でも対象になり、平均収入の8割以上の収入が確保されるそうです。 稲敷市としての対応と御見解をお伺い致します。	担当部長
		2. 防災訓練につ いて	拡張現実感（AR）の技術を応用して災害発生時を想定した新しい避難訓練の方法があるそうです。土浦市立真鍋小学校でAR技術を利用し、災害を疑似体験できるスマートフォンのアプリを使って水害や煙の防災体験を行ったそうです。 稲敷市でもAR技術を利用して防災意識を向上する取組をしてはいかがでしょうか。	担当部長

5	山口 清吉 議 員	1. 来年度予算編成について	<p>①それぞれの基金の目的と使いみちについてお伺い致します。</p> <p>②積立金年度末現在高は、平成21年度末は99億円、平成25年度末は113億円、平成29年度末は141億円と一貫して増えています。積立金は必要最小限とし、市民の暮らしの為に還元して行くべきであると思うがいかがでしょうか。</p> <p>③日本共産党が実施した2018年市民アンケートによりますと、市民の市政に期待するベスト3は、</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 水道料金の引下げ (40.7%) 2. 国保税の引下げ (39.5%) 3. 子育て支援・学校給食の無料化 (30.2%) <p>でした。</p> <p>市民の願いに応えることが稲敷市活性化の基本となると考えますがいかがでしょうか。</p>	市長職務代理者 担当部長
		2. 東海第二原発の避難計画について	稲敷市は、ひたちなか市の避難者を受け入れることになっています。その詳細と今後の対応についてお伺い致します。	危機管理監